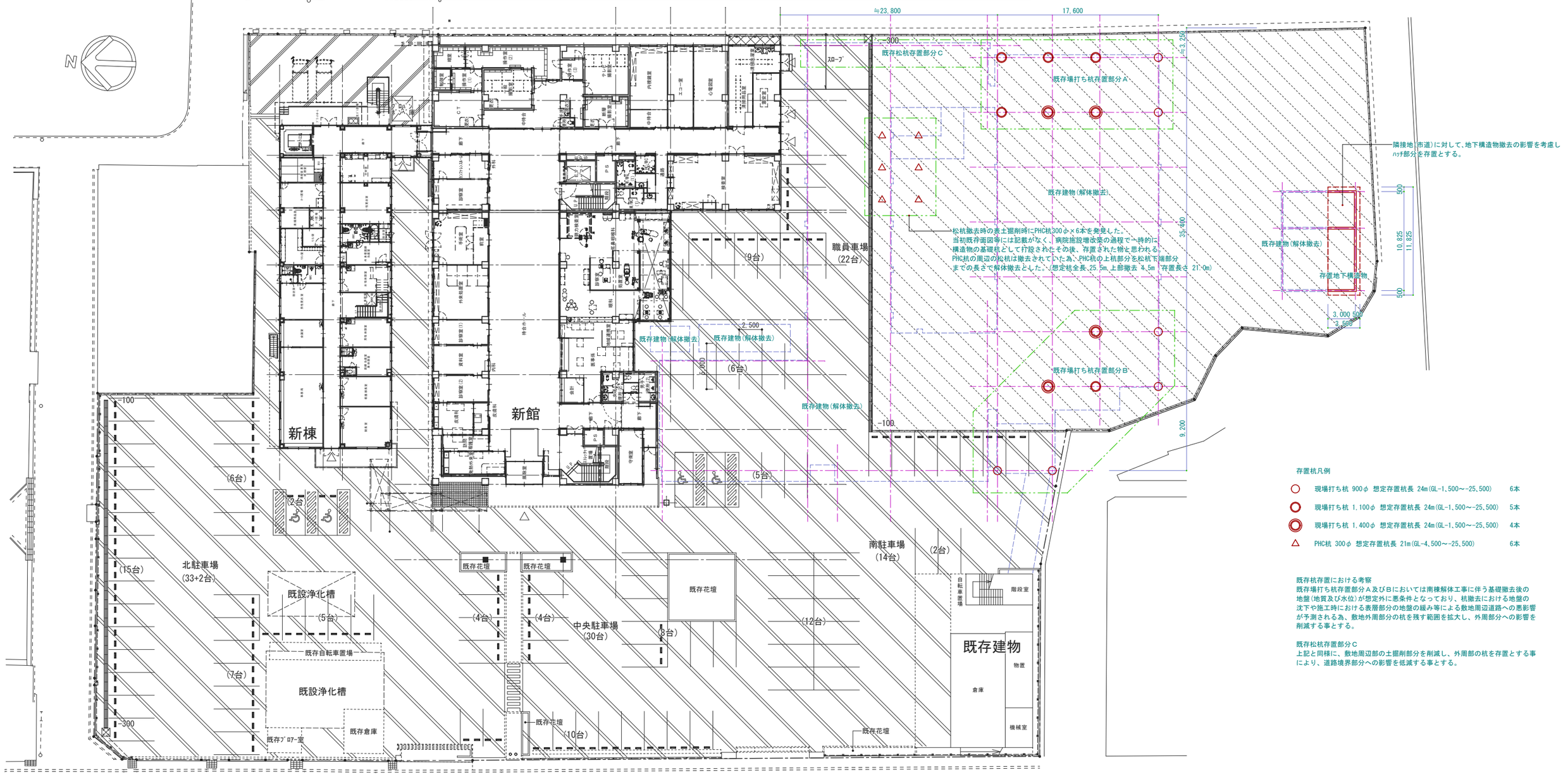

外構配置図　S=1/300

存置杭凡例

○	現場打ち杭 900φ 想定存置杭長 24m(GL-1,500～-25,500)	6本
◎	現場打ち杭 1,100φ 想定存置杭長 24m(GL-1,500～-25,500)	5本
◎	現場打ち杭 1,400φ 想定存置杭長 24m(GL-1,500～-25,500)	4本
△	PHC杭 300φ 想定存置杭長 21m(GL-4,500～-25,500)	6本

既存杭存置における考察
既存場打ち杭存置部分A及びBにおいては南棟解体工事に伴う基礎撤去後の地盤(地質及び水位)が想定外に悪条件となっており、杭撤去における地盤の沈下や施工時における表層部分の地盤の緩み等による敷地周辺道路への悪影響が予測される為、敷地外周部分の杭を残す範囲を拡大し、外周部分への影響を削減する事とする。

既存松杭存置部分C
上記と同様に、敷地周辺部の土掘削部分を削減し、外周部の杭を存置とする事により、道路境界部分への影響を低減する事とする。

変更設計図　A3は71%縮小

株式会社 鳳建築設計事務所 代表取締役　小林 寛之 一級建築士事務所　愛媛県知事登録　第330号		資格/番号	氏名	捺印	製図	工事名称	宇和島市立吉田病院改修及び増築その他工事
	代表設計者	一級建築士 第160718号	花山　修二			縮尺	1:300
	担当設計者					図番	存置・
						図面名称	（新設・改修）外構配置図
						日付	

特記事項
※基礎・花壇・雑工作物廻り構造仕様 共通【図示部を除く】
※基礎・花壇・雑工作物廻り仕上げ 共通【図示部を除く】
躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ強度Fc=21 N/mm²、SL18　捨てｺﾝｸﾘｰﾄ強度Fc=18 N/mm²、SL15
基礎天端:ｺﾝｸﾘｰﾄ直押え仕上
鉄筋　D10～D16　SD295、D19以上SD345
立上り壁:ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上